

(写)

庁審発第 2 号

平成 28 年 5 月 9 日

春日部市長 石川 良三 様

春日部市本庁舎整備審議会
会 長 黒津 高行

春日部市本庁舎の整備について（答申）

平成 26 年 9 月 22 日付け春管発第 1098 号で諮問があった標記の件について、次のとおり答申いたします。

記

1 本庁舎整備の基本構想

今後の本庁舎整備の基本的事項として、基本理念を「人に優しく 災害に強い 市民に親しまれる庁舎」とし、基本方針を「人に優しい庁舎」、「災害に強い庁舎」、「環境・経済性に配慮した庁舎」、「機能的で効率的な庁舎」、「春日部市にふさわしい庁舎」と定め、これらの方向を踏まえ、早期に本庁舎整備を進めていくことを提案する。

新本庁舎の移転先については、市内全域から検証し、現市立病院敷地と文化会館敷地の 2 か所について優位性を認めた。2 か所の比較においてはさまざまな議論が交わされたが、この時点では一つの候補地に絞らず、現市立病院敷地を最有力候補地とし、文化会館敷地も候補地とした。

2 本庁舎整備の基本計画

新本庁舎の整備方針として「コンパクト化」、「機能の充実」、「市立病院東棟の活用」を挙げ、別紙に示す規模、機能、建物配置、事業方式及び事業スケジュールを定めた「春日部市本庁舎整備基本計画（原案）」を提案する。

新本庁舎の移転先については、「上位計画との整合性（まちづくりの視点）」、「配置計画・空間構成」、「安全性」、「交通の利便性」、「周辺環境」、「法令」、「早期実現性」、「経済性（建設コスト）」の 8 項目から検証した結果、最有力候補地である現市立病院敷地の優位性を改めて認めた。

なお、今後の事業実施にあたりましては、後掲の審議過程における意見等をご参照くださいますよう強く要望いたします。